

2015年11月下旬IPC公認ベンチ台購入



2015年12月中旬、
「西崎哲男選手とパラ・パワーリフティングを応援しよう！」と題した
社内セミナーを開催。



知る

講演1 「パラスポーツの魅力と価値」

(公財) 日本障がい者スポーツ協会 企画情報部長 井田 朋宏 様



知る

講演 2「パラ・パワーリフティングとは」 日本パラ・パワーリフティング連盟 理事長 吉田 進 様



見る アスリートによるデモンストレーション



女子45kg級
日本記録保持者
小林 浩美 選手



男子54kg級
日本記録保持者
西崎 哲男 選手



男子88kg級
日本記録保持者
大堂 秀樹 選手

感じる

社員・観客によるパラ・パワーリフティング体験



応援する

リオ・パラリンピックへの道「西崎哲男選手の可能性」の解説

出場の条件と現状

- 【条件①】 2013年、2014年、2015年、2016年の各年、少なくとも1回はIPCの公認大会に出場していること。
- 【条件②】 2013年のIPCのルールに則った試合で、パラリンピック標準記録を突破していること。(54kg級は115kg)
- 【条件③】 2014年の世界選手権（ドバイ）に出場していること。
- 【条件④】 2015年開催のIPC公認の地域選手権、国際選手権のいずれかに出場していること。また2014年の世界選手権以降から2016年2月29日までにもうひとつ他のIPC公認の国際試合に出場していること。

出場の条件と現状

【条件⑤】 IPC発表のリオランキングで8位以上。(同国からは同階級で1名。)

54kg級リオランキング（2015.12.20現在）

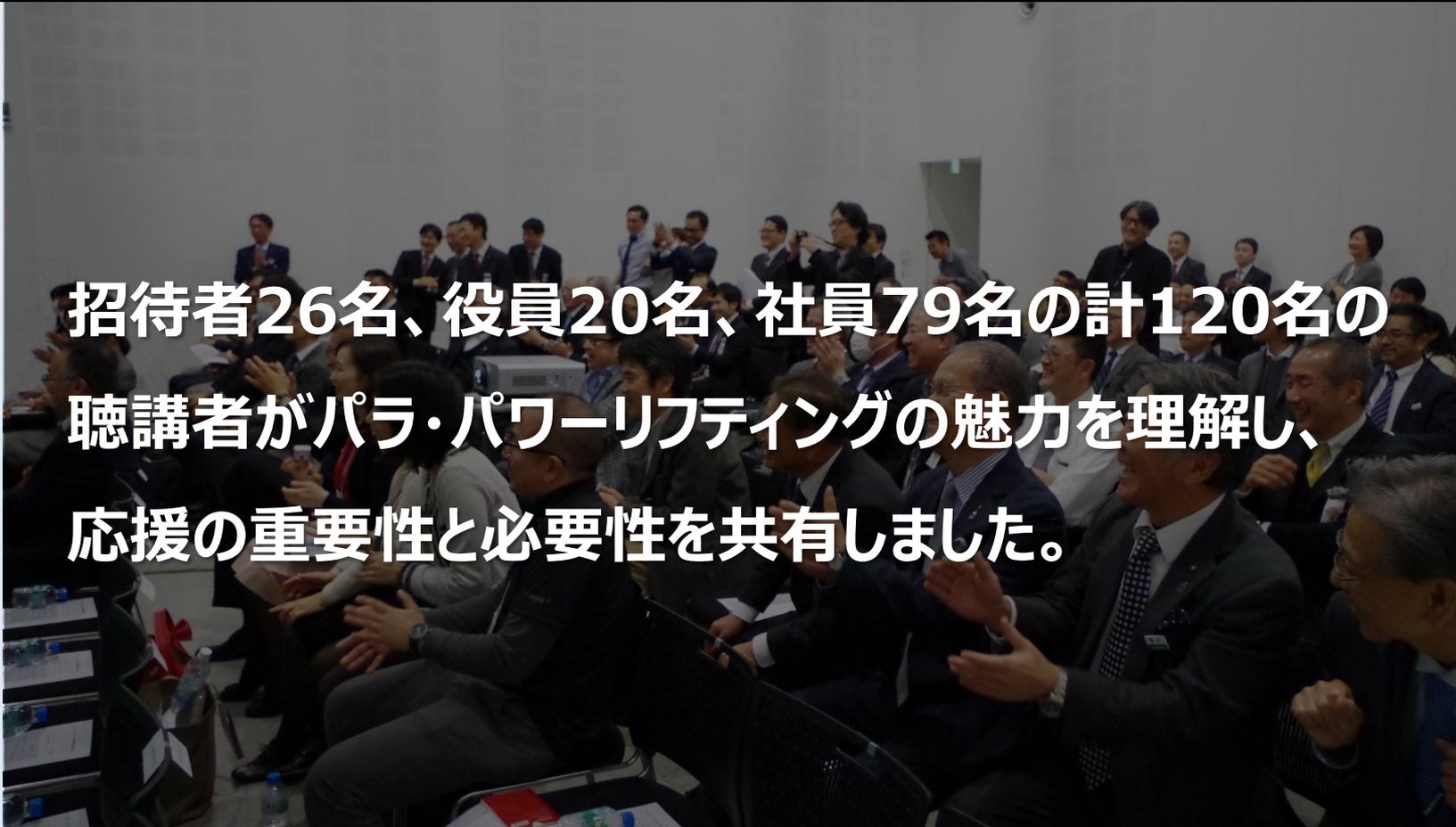
Ranking	Family Name	Given Name	NPC	Birth	Body Weight	Result
1	Othman	Sherif	エジプト	1982	53.32	202kg
2	Nguyen	Binh An	ベトナム	1985	53.45	183kg
3	Bakochristos	Dimitrios	ギリシャ	1983	53.2	181kg
4	Feng	Qi	中国	1991	53.89	177kg
5	Diamoutene	Alidou	コートジボアール	1977	53.06	170kg
6	Khvalinskyi	Sergii	ウクライナ	1986	52.66	155kg
7	Kaliev	Esen	キルギス	1983	53.1	155kg
8	Agalikov	Mekan	トルクメニスタン	1988	52.62	152kg
9	Gul	Mustafa	トルコ	1987	52.45	133kg
10	Nishizaki	Tetsuo	日本	1977	52.62	126kg

※リオランキングは地域選手権または国際選手権のみの記録が反映されるため、西崎選手の記録は126kgと表記されているが、彼の自己ベストは133kg。

応援する

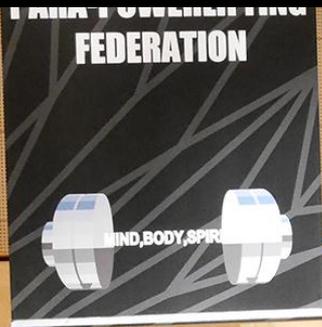
西崎哲男選手の決意表明





招待者26名、役員20名、社員79名の計120名の
聴講者がパラ・パワーリフティングの魅力を理解し、
応援の重要性と必要性を共有しました。

日本パラ・パワーリフティング連盟への協賛（大会協賛）



全日本パラ・パワーリフティング選手権大会

0:50
R1 R2 R3 ATT.
SNATCH
135 kg



社員60名、その家族14名、計74名の方が
応援に駆け付けてくれました。

多くの声援の中、
西崎哲男選手は「135kg」を挙げ、
見事 自己の持つ日本記録を更新!

リオ2016パラリンピック出場が決定

パラリンピックサポートセンターでの出場内定の記者発表の様子

